

## 医学教育分野別評価基準日本版 Ver.2.32 について

標記の件につきましては、下記の対照表のとおり、修正を行いました。

## 記

新 (Ver. 2.32)	旧 (Ver. 2.31)
<p><b>構成</b></p> <p>水準は、各下位領域についての達成度を 2 段階に分けて設定されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 基本的水準：全ての医学部が達成していなくてはならない水準である。外部評価にあっては達成が示されなくてはならない。 基本的水準は [しなければならない (must)] <b>等</b>と表現される。</li> <li>• 質的向上のための水準：この基準は、国際的合意によって定めた医学部運営および医学教育執行についての優れた水準を規定する。医学部は、これらの基準の一部または全てについての達成度もしくは達成の見通しについて <u>示すべき</u>である。(中略) 質的向上のための水準は [すべきである (should)] <b>等</b>によって表現される。</li> </ul>	<p>水準は、各下位領域についての達成度を 2 段階に分けて設定されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 基本的水準：全ての医学部が達成していなくてはならない水準である。外部評価にあっては達成が示されなくてはならない。 基本的水準は [なければならない (must)] と表現される。</li> <li>• 質的向上のための水準：この基準は、国際的合意によって定めた医学部運営および医学教育執行についての優れた水準を規定する。医学部は、これらの基準の一部または全てについての達成度もしくは達成の見通しについて <b>示すことができるべき</b>である。(中略) 質的向上のための水準は [すべきである (should)] によって表現される。</li> </ul>

新 (Ver. 2.32)	旧 (Ver. 2.31)
<p><u>目次、構成、2.1、2.1注釈、2.6、2.7、6.6注釈、領域7、7.1、7.1注釈、7.1日本版注釈、Q7.2.1、7.3注釈、B7.4.1、Q7.4.1</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 7. <b>教育</b>プログラム評価（目次、構成、領域7）</li> <li>• 2.1 <b>教育</b>プログラムの構成</li> <li>• [教育プログラムの構成]とは、カリキュラムと同義として使用される。（2.1注釈）</li> <li>• 2.6 <b>教育</b>プログラムの構造、構成と教育期間</li> <li>• 2.7 <b>教育</b>プログラム管理</li> <li>• [履修単位の互換]とは、(中略) 医学部間の積極的な<b>教育</b>プログラム調整により促進される。（以下略）（6.6注釈）</li> <li>• 7.1 <b>教育</b>プログラムのモニタと評価</li> <li>• 医学部は、 ・以下の事項について<b>教育</b>プログラムを評価する仕組みを確立し、実施しなければならない。（以下略）（7.1）</li> <li>• 医学部は、 以下の事項について定期的に、<b>教育</b>プログラムを包括的に評価するべきである。（以下略）（7.1）</li> <li>• [教育プログラムのモニタ]とは、カリキュラムの重要な側面について、データを定期的に集めることを意味する。（以下略）（7.1注釈）</li> <li>• <b>教育</b>プログラムのモニタを行う組織を明確にすることが望まれる。（7.1日本版注釈）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 7. プログラム評価（目次、構成、領域7）</li> <li>• 2.1 プログラムの構成</li> <li>• [プログラムの構成]とは、カリキュラムと同義として使用される。（2.1注釈）</li> <li>• 2.6 プログラムの構造、構成と教育期間</li> <li>• 2.7 プログラム管理</li> <li>• [履修単位の互換]とは、(中略) 医学部間の積極的なプログラム調整により促進される。（以下略）（6.6注釈）</li> <li>• 7.1 プログラムのモニタと評価</li> <li>• 医学部は、 ・以下の事項についてプログラムを評価する仕組みを確立し、実施しなければならない。（以下略）（7.1）</li> <li>• 医学部は、 以下の事項について定期的に、プログラムを包括的に評価するべきである。（以下略）（7.1）</li> <li>• [プログラムのモニタ]とは、カリキュラムの重要な側面について、データを定期的に集めることを意味する。（以下略）（7.1注釈）</li> <li>• プログラムのモニタを行う組織を明確にすることが望まれる。（7.1日本版注釈）</li> </ul>

新 (Ver. 2.32)	旧 (Ver. 2.31)
<ul style="list-style-type: none"> <li>• [教育プログラム評価]とは、教育機関と教育プログラムの効果と適切性を判断する情報について系統的に収集するプロセスである。(以下略)(7.1注釈)</li> <li>• 教育プログラム評価を行う組織は、カリキュラムの立案と実施を行う組織とは独立しているべきである。(7.1日本版注釈)</li> <li>• 教育プログラム評価は、授業評価と区別して実施されなくてはならない。(7.1日本版注釈)</li> <li>• [特定されるべき課題]としては、(中略)介入、是正、教育プログラム開発、カリキュラム改善などへのフィードバックに用いられる。(以下略)(7.1注釈)</li> <li>• フィードバックの結果を利用して、教育プログラムを開発すべきである。(Q 7.2.1)</li> <li>• [卒業生の実績]の測定基準には、国家試験の結果、進路選択、卒業後の実績における情報を含み、教育プログラムが画一になることを避けることにより、カリキュラム改善のための基盤を提供する。(7.3注釈)</li> <li>• 教育プログラムのモニタと評価に教育に関わる主要な構成者を含まなければならない。(B 7.4.1)</li> <li>• 課程および教育プログラムの評価の結果を閲覧することを許可すべきである。(Q 7.4.1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• [プログラム評価]とは、教育機関と教育プログラムの効果と適切性を判断する情報について系統的に収集するプロセスである。(以下略)(7.1注釈)</li> <li>• プログラム評価を行う組織は、カリキュラムの立案と実施を行う組織とは独立しているべきである。(7.1日本版注釈)</li> <li>• プログラム評価は、授業評価と区別して実施されなくてはならない。(7.1日本版注釈)</li> <li>• [特定されるべき課題]としては、(中略)介入、是正、プログラム開発、カリキュラム改善などへのフィードバックに用いられる。(以下略)(7.1注釈)</li> <li>• フィードバックの結果を利用して、プログラムを開発すべきである。(Q 7.2.1)</li> <li>• [卒業生の実績]の測定基準には、国家試験の結果、進路選択、卒業後の実績における情報を含み、プログラムが画一になることを避けることにより、カリキュラム改善のための基盤を提供する。(7.3注釈)</li> <li>• プログラムのモニタと評価に教育に関わる主要な構成者を含まなければならない。(B 7.4.1)</li> <li>• 課程およびプログラムの評価の結果を閲覧することを許可すべきである。(Q 7.4.1)</li> </ul>

新 (Ver. 2.32)	旧 (Ver. 2.31)
<p><b>構成、7.2 注釈、8.2 注釈、B9.0.1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>領域とは、医学教育の構造、<b>課程</b>、内容および学修成果/コンピテンシー、評価、学修環境にまたがる全般的構成要素で以下の 9 項目である：(構成)</li> <li>[フィードバック]には、教育プログラムの<b>課程</b>や学修成果に関わる学生レポートやその他の情報が含まれる。(以下略)(7.2 注釈)</li> <li>[教学のリーダーシップ]とは、(中略)講座の主宰者、<b>教育課程</b>責任者、機構および研究センターの責任者のほか、(以下略)(8.2 注釈)</li> <li>教育(プログラム)の<b>教育課程</b>、構造、内容、学修成果/コンピテンシー、評価ならびに学修環境を定期的に見直し、改善する方法を策定しなくてはならない。(B 9.0.1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>領域とは、医学教育の構造、<b>過程</b>、内容および学修成果/コンピテンシー、評価、学修環境にまたがる全般的構成要素で以下の 9 項目である：(構成)</li> <li>[フィードバック]には、教育プログラムの<b>過程</b>や学修成果に関わる学生レポートやその他の情報が含まれる。(以下略)(7.2 注釈)</li> <li>[教学のリーダーシップ]とは、(中略)講座の主宰者、<b>コース</b>責任者、機構および研究センターの責任者のほか、(以下略)(8.2 注釈)</li> <li>教育(プログラム)の<b>過程</b>、構造、内容、学修成果/コンピテンシー、評価ならびに学修環境を定期的に見直し、改善する方法を策定しなくてはならない。(B 9.0.1)</li> </ul>
<p><b>2.3</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医学部は、 <ul style="list-style-type: none"> <li><u>以下を理解するのに役立つよう、カリキュラムの中で基礎医学のあり方を定義し、実践しなければならない。</u></li> </ul> (以下略)(2.3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医学部は、 <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎医学に貢献するために、カリキュラムに以下を定め実践しなければならない。(以下略)(2.3)</li> </ul> </li> </ul>
<p><b>Q2.5.1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>科学、<b>技術</b>および臨床の進歩 (Q 2.5.1)</li> </ul>	<p><b>Q2.5.1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>科学、<b>科学</b>技術および臨床<b>医学</b>の進歩 (Q 2.5.1)</li> </ul>

新 (Ver. 2.32)	旧 (Ver. 2.31)
<p><b>B5.2.2、8.2 注釈</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 教育、研究、<b>診療</b>の活動における学術的業績の認識を行う。(B 5.2.2)</li> <li>• <b>診療</b>と研究の活動が教育活動に活用されている。(B 5.2.3)</li> <li>• [教学のリーダーシップ]とは、教育、研究、<b>診療</b>における教学の事項の決定に責任を担う役職を指し、(以下略)(8.2 注釈)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 教育、研究、<b>臨床</b>の活動における学術的業績の認識を行う。(B 5.2.2)</li> <li>• <b>臨床</b>と研究の活動が教育活動に活用されている。(B 5.2.3)</li> <li>• [教学のリーダーシップ]とは、教育、研究、<b>臨床</b>における教学の事項の決定に責任を担う役職を指し、(以下略)(8.2 注釈)</li> </ul>
<p><b>Q6.2.1</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 医療を受ける患者や<b>地域</b>住民の要請に応え<b>ているかどうかの視点で</b>、臨床実習施設を評価、整備、改善すべきである。(Q 6.2.1)</li> </ul>	<p><b>Q6.2.1</b></p> <p>医療を受ける患者や住民の要請に応えるため、臨床実習施設を評価、整備、改善すべきである。(Q 6.2.1)</p>
<p><b>Q6.5.3</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 教職員は<b>教育に関する研究</b>を遂行すべきである。(Q 6.5.3)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 教職員は<b>教育的な研究</b>を遂行すべきである。(Q 6.5.3)</li> </ul>

以上